

02学部

令和2年度

美術工芸学部

履修案内

沖縄県立芸術大学

# 目 次

1. 学部案内	1
2. 専攻案内	3
3. 履修規程	5
4. 美術工芸学部履修要領	1 2
5. 教職課程の履修要領	2 8
6. 博物館学課程履修要領	3 2

※ 「沖縄県立芸術大学学則」、「沖縄県立芸術大学研究生規定」、  
「沖縄県立芸術大学科目等履修生規程」、「外国人学生規程」、「学生生活」については  
学生便覧を参照すること。

# 1. 学 部 案 内

## 1 建学の理念

(1) 日本文化の中における沖縄の地域文化の特性と伝統は、極めて特徴的であり、文化伝統の源流を探り、文化生成の普遍性を究めるために不可欠の内容を持つものである。わけても沖縄固有の風土によって培われた個性的な芸術文化の継承と創造の問題は、日本文化としてはもちろんのこと、沖縄県にとっても重要な課題であるといわざるを得ない。

そして、それらを担う人材の育成もまた長い未来への架橋として緊要なことである。

(2) 沖縄県立芸術大学を建学する基本的な精神は、沖縄文化が造りあげてきた個性の美と人類普遍の美を追究することにあるが、そのためには、地域文化の個性を明らかにし、その中に占める美術・工芸、音楽・芸能等さまざまな伝統芸術の問題に積極的かつ具体的に取り組み、その特性を生かすことでなければならない。このことは、日本文化の内容をより豊かにするとともに、ひいては、国際的な芸術的文化活動にも寄与するものと信ずる。

(3) 我が国の最南に位置する県立芸術大学は、東アジア、東南アジアを軸とした太平洋文化圏の中心として、それらの地域における多様な芸術文化の実態と、地域文化伝統の個性とのかかわりを明らかにし、その広がりを見出し、汎アジア的芸術文化に特色をおいたユニークな研究教育機関にしたい。

## 2 教育研究上の目的

美術工芸学部は、伝統芸術文化の継承と創造的芸術の表現を専門的かつ横断的に教授研究して、優れた芸術家をはじめとする社会的に活躍できる人材を育成し、もって幅広い芸術文化の発展に貢献することを目的とする。

## 3 3つのポリシー（ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシー）

### ■ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）

沖縄県立芸術大学美術工芸学部では、大学ディプロマ・ポリシーを基本に、加えて以下に掲げる学修成果を獲得し、最終学年における卒業作品又は卒業論文の提出を経て、所定の卒業単位を取得した学生に対し、学士（芸術）の学位を授与します。

- 1 美術・デザイン・工芸の分野における基本的な知識を体系的に理解している。
- 2 自己の創造的活動を歴史、文化、社会、自然等と関連付けて考察できる。
- 3 専攻分野の専門的な技能と研究能力を身につけている。
- 4 卒業後も主体的に創作、研究を継続し、それらを社会に発信する意欲と能力を備えている。

## ■カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

沖縄県立芸術大学美術工芸学部では、ディプロマ・ポリシーに掲げる学修成果を獲得できるよう、大学カリキュラム・ポリシーを基本に、以下のとおりカリキュラムを編成し、実施します。

- 1 専門分野の実技と理論において、必修科目を中心とした体系的な授業科目の編成
- 2 専門教育の4年間にわたる段階的履修
- 3 自らの学修計画に基づき主体的に履修できる選択科目の編成
- 4 大学の学修活動全体を通じて汎用的基礎能力を育成する教育の実施
- 5 現代社会における美術・デザイン・工芸の役割を認識し、地域との連携を図り、社会との関係を学ぶ教育の実施

学修成果の評価は、評価の観点を示した上で授業科目の学習目標の達成度を基準に、作品・論文・レポート・筆記試験等により行います。

## ■アドミッション・ポリシー（入学者受け入れの方針）

### 【教育の理念】

大学の教育理念に基づき、沖縄県立芸術大学美術工芸学部では、沖縄の伝統に根差した美術工芸はもとより造形芸術に新たな地平を切り拓き、自ら社会的役割を担える作家、研究者、教育者などの専門家を育成するため、専門的素養と総合的知識、国際的な視野を身につける教育を行います。

### 【求める人材】

- 1 本学及び学部の教育の理念をよく理解し、大学での学修に必要な基礎的な学力、知識、能力を備えている人
- 2 美術・デザイン・工芸の分野の制作や学習に主体性を持って積極的に取り組むことができる人
- 3 美術・デザイン・工芸の分野において作家、研究者、教育者などの専門家になる意欲のある人
- 4 広い視野を持ち、コミュニケーションを大切に考え、社会との関わりを意識している人
- 5 沖縄固有の芸術文化や自然等に関心があり、沖縄で学ぶことに意義を見出せる人

### 【入学者選抜試験の実施】

- 1 一般入試では、大学入試センター試験において国語及び外国語を中心に受験科目を課すとともに、個別学力検査等において実技試験、小論文、面接を実施しています。なお、絵画及び彫刻専攻は前期及び後期入試を実施しています。
- 2 推薦入試では、絵画・デザイン・工芸各専攻は課題作品、小論文の提出と面接を、芸術学専攻は小論文の提出と面接を実施しています。

いずれの入試においても、学部及び専攻のアドミッション・ポリシーに基づき実施し、総合点の上位から合格者の選抜を行います。

## 2. 専攻案内

### [美術学科]

美術学科は、絵画・彫刻・芸術学の3専攻で構成しています。

#### 1. 絵画専攻

絵画専攻は、油画・日本画の分野があります。専門教育科目の履修は、各分野と分野共通の主要科目及び専門関連科目について段階的に行います。油画分野では、1年次から素描、ドローイング、油彩、素材応用表現をカリキュラムの土台とし、版表現、映像表現、インスタレーションやパフォーマンス等の課題を加えて、現代に対応する感性と表現力を養います。2、3年次の進級展を通して、自己が創出する表現テーマを探究し、段階的に卒業制作へ向かいます。日本画分野では、素描と材料技法の基本的な考え方を理解する事から始め、実習を通して伝統的な材料技法（模写、絹本、箔、裏打ち等）を習得し、課題（人物制作、風景制作、自由制作）の実践と修練を重ね、多様な表現研究の下に自己のテーマに沿って卒業制作に向かいます。分野共通の授業では、学外演習、写真、版画などの実習をはじめ、古美術研究旅行、特論授業として、美術作家、キュレーター、評論家などによる集中講義を行います。

#### 2. 彫刻専攻

彫刻専攻は、将来、専門家として創作活動を行うに必要な基礎学修の中で、個性の伸長を期して主体性・独創性を重視した教育を行います。また、学内外での実践的プログラムにおいて、学生の社会性と協働精神の育成を図ります。教育課程は、単に造形技法の修練のみにとどまらず、将来にわたって主体的にテーマを見出し、独創的な表現の探究を続けて行くための能力育成を目的としており、教養・専門、実技・理論教育を一体的、総合的に捉えています。

1年次から3年次前学期を通して塑造、石彫、木彫、金属、鋳造、テラコッタ等の基本的な技術と理論を修得します。また、古典から近現代にいたる彫刻とその周辺の歴史を学びつつ、3年次後学期から自己のテーマに基づいて、より実践的な展示発表を前提とした制作を行い、4年次では、前・後学期ごとに明確な計画を立てて制作し卒業作品とします。

#### 3. 芸術学専攻

芸術学専攻は、立地する沖縄県の、特色ある文化と歴史を尊重しつつ、日本・東洋及び西洋の美術史、そして美学・芸術学の専門的な知見を幅広く教授します。それによって、古典から現代にわたる視覚芸術全般を分析的に把握し、そこで得られた読解を活かしつつ、学術論文としての文章を執筆するための方法を養うことを目的とします。また、論文のみならず、芸術を媒介とした、言葉による他者とのコミュニケーション能力を涵養し、芸術活動の未来の展望を切り開くことのできる人材を育成します。

## [デザイン工芸学科]

デザイン工芸学科は、デザイン・工芸の2専攻で構成しています。

### 1. デザイン専攻

デザイン専攻は、様々なデザイン分野の中から学生が主体的に授業を選択できるようにカリキュラムを編成しています。

1年次では、デザインの基礎的学習を通して、描写力・構成力を養い、デザインを学ぶ者としての自覚を促します。

2・3年次では、専門的な実習・演習・講義を行います。2年次は、デザイン機器と素材の研究と平行してグループ研究を行います。3年次は、社会との繋がりを意識したデザイン実習・研究を行います。またインターンシップ(企業実習制度)を通して、産業との結びつきを理解するとともに、デザイナーとしての社会的役割を確認します。

4年次では、各学生が独自のテーマを設定し卒業制作を行います。卒業制作を通して、デザイナーとしての資質を完成させます。

### 2. 工芸専攻

工芸専攻は、染・織・陶芸・漆芸の分野があります。

染分野は、紅型に代表される型表現を基礎とした様々な染色技法を習熟することによって現代社会に発信・展開する力を身につける教育を主眼としています。紙漉・琉球藍研究等を通して素材の知識を深め、型紙研究・着物制作において造形力を高める授業を行っており、創造性豊かな染色表現ができる人材育成を目指しています。

織分野は、緋や浮織技法を用いた織制作をはじめ、沖縄特有の植物繊維の糸作りなど天然素材研究を行います。多様な専門技術や表現方法を学び、造形表現への展開を図り個性のある創作へと応用、展開を行います。そして、織を通して沖縄の自然や文化、社会との関わりを模索し、自己の将来を明確に展望できる人材の育成を目指しています。

陶芸分野は、陶という可能性を秘めた素材を知覚することによって創造するという欲求が生まれ、それと連動するように思考が始まり、その思考を具現化させるために技術や造形力が必要です。授業では、素材・思考・技術のファクターの相互関係や連動性の理解を促し、陶でできる多角的な表現力・造形力を養い、社会に発信できる人材の育成を目指しています。

漆芸分野は、琉球漆芸の技法や表現を吸収すると共に、幅広く日本漆芸全体を学ぶことを基礎としたうえで各自の個性を伸ばす教育を目標としています。様々な授業をとおして創作活動を実践していく専門性を習得することと同時に就職などの多様な進路にも対応し、現代社会に貢献できる人間力を身につけることも目指しています。

### 3. 沖縄県立芸術大学美術工芸学部履修規程

(平成17年3月17日評議会決定)

一部改正	平成18年3月16日	平成20年3月21日
	平成21年2月23日	平成21年6月25日
	平成21年7月23日	平成22年2月23日
	平成22年3月25日	平成23年2月23日
	平成25年3月21日	平成26年2月21日
	平成27年3月20日	平成28年2月22日
	平成29年1月25日	平成30年3月22日
	平成31年2月20日	

(趣旨)

**第1条** この規程は、沖縄県立芸術大学学則に定めるもののほか、美術工芸学部の授業科目の種類、単位、履修方法その他必要な事項を定めるものとする。

(授業科目)

**第2条** 各授業科目の名称及び単位数は、別表第1及び別表第2に定めるとおりとする。

(授業の方法)

**第3条** 授業の方法は、講義、演習、実験、実習及び実技のいずれかにより、又はこれらの併用により行う。

(履修方法)

**第4条** 学生は、全学教育科目及び専門教育科目について学科・専攻別に定める基準により、所定の科目及び単位を修得しなければならない。

2 前項の全学教育科目及び専門教育科目の履修方法は、別に定める履修要領のとおりとする。

(教職課程)

**第4条の2** 「各教科の指導法」及び「教育の基礎的理解に関する科目等」に開設する授業科目の名称並びに単位数は別表第3に定めるとおりとする。

2 教育職員免許状を取得しようとする者は、教育職員免許法及び同法施行規則に基づき本学で定める単位を、別に定める履修要領に従い修得しなければならない。

(博物館学課程)

**第4条の3** 博物館に関する科目（指定教育科目）を別表第4に定めるとおりとする。

2 学芸員の資格を得ようとする者は、博物館法及び博物館法施行規則に基づき本学で定める単位を、別に定める履修要領に従い修得しなければならない。

(授業科目の公示)

**第5条** 各学年度（前期及び後期）に開設する授業科目、単位数及び担当教員については、その学年度（前期及び後期）の授業開始に先立って公示する。ただし、臨時に開設する授業科目については、その都度公示する。

(履修登録)

**第6条** 学生は、毎学年度（前期及び後期）の定められた期間内に、履修しようとする授業科目を教務学生課に届け出ることとする。この手続きを履修登録という。

2 臨時に開設される授業科目の履修登録については、その都度公示する期間内において行うものとする。

(履修登録の制限)

**第7条** 授業科目の受講人数は、教材、教室の収容人員等により制限することがある。

2 受講人員が著しく少ない授業科目については、開講しないことがある。

3 個別の授業科目の履修登録にあたって、あらかじめ公示により、登録の資格に専攻又は既に履修し単位を修得した授業科目等の条件を付すことがある。

4 特に指定のある場合のほか、同一時間に1科目を超えて履修登録することはできない。

(履修登録の上限)

**第8条** 1箇学期に履修登録できる単位数は、原則として22単位までとする。ただし、自由科目、「各教科の指導法」及び「教育の基礎的理解に関する科目等」に開設する授業科目、博物館に関する科目（指定教育科目）及び集中講義による科目を除く。

2 所定の単位を優れた成績をもって修得した学生については、前項に定める上限を超えて授業科目の履修登録を認めることがある。

(履修登録の上限の緩和)

**第8条の2** 以下の各号をすべて満たす学生については、1箇学期につき26単位までの履修登録を認める。

(1) 前年度のすべての科目の成績において「不可」がないこと。

(2) 前年度のすべての科目の成績において「可」が1科目を超えないこと。

(1学年に修得すべき単位数)

**第9条** 学生は、卒業に要する最終学年を除き、1学年に最低20単位以上を修得しなければならない。ただし、自由科目、「各教科の指導法」及び「教育の基礎的理解に関する科目等」に開設する授業科目並びに博物館に関する科目（指定教育科目）を除く。

2 卒業に要する最終学年を除き、1学年に20単位以上を修得できなかった学生については、原級に留め置くこととする。ただし、当該年次に修得した単位は認定する。

3 前項本文の規定にかかわらず、姉妹校派遣留学生の留学先における学修成果について、同一年度の1年間を通して修めたものと教授会が認めた場合は、この限りではない。

(出席)

**第10条** 学生は、履修登録した授業科目の授業に常に出席しなければならない。

2 履修登録した授業科目にやむを得ず欠席する場合は、あらかじめ当該授業科目の担当教員に届け出なければならない。

3 病気その他の理由により1週間以上欠席する場合には、欠席届に医師の診断書又は欠席の理由となる証明書等を添付し、教務学生課に提出するものとする。

4 忌引きのため欠席するときは、10日以内に忌引届を学部長に提出しなければならない。

5 忌引日数は、次のとおりとする。

(1) 1親等の血族及び配偶者 7日間

(2) 2親等の血族及び1親等の姻族 5日間

(3) 3親等の血族及び2親等の姻族 3日間

6 次に掲げる理由により、通常の授業に出席できない場合は、欠席日数に加えない。

(1) 忌引

(2) 教育実習



- (3) 介護等体験実習
- (4) 古美術研究又は学外研究
- (5) 学校保健安全法施行規則で定められた感染症
- (6) その他教授会が認めた特別な理由

(試験)

**第11条** 定期試験は、学期末に期間を定めて行う。

2 前項の規定にかかわらず、授業科目によっては、臨時に試験を行うことがある。

(追試験)

**第12条** 所定の試験に欠席した者の追試験は行わない。ただし、病気その他特別な理由（第10条第6項に掲げる理由、公の証明書のある事故等）によりやむを得ず受験できなかった者に対しては、願い出により追試験を行うことができる。

2 前項の規定による追試験は、当該学期の末日までに担当教員の指定した日に行う。

(再試験)

**第13条** 不合格となった授業科目の再試験は行わない。ただし、当該学期に履修登録した授業科目の中で教授会が認めた授業科目については、再試験を行なうことがある。

2 前項の規定による再試験は、担当教員の指定した日に行う。

(履修の要件)

**第14条** 授業科目の授業総時間数の3分の1以上欠席した者には、その授業科目の単位は与えない。

(成績評価の基準)

**第15条** 授業科目の成績評価基準は、次のとおりとする。

評語	評点	基準
優	80～100点	到達目標を十分に達成し、内容が優れている。
良	70～79点	到達目標を概ね達成している。
可	60～69点	到達目標を最低限度達成している。
不可	59点以下	到達目標を達成していない。
		履修放棄又は受験放棄

(再登録)

**第16条** 既に履修し単位を修得した授業科目は、再度履修登録することはできない。ただし、不可とされた授業科目については、再度履修登録することができる。

2 前項の規定に基づき再度履修登録した授業科目については、学則第31条の規定に従って、改めて評価する。

(平成30年3月以前の附則搭載省略)

附 則 (平成31年2月20日学長決裁)

1 この規程は、平成31年4月1日から施行する。

2 この規程の第2条及び第4条の2の規定は、平成31年度以降に入学する学生について適用し、平成30年度以前に入学した学生については、なお従前の例による。ただし、平成30年度以前に入学した学生であっても、教授会が認めた場合は、第4条の2第1項に規定する授業科目を履修することができる。

別表第1 (第2条関係)  
全学教育科目及び単位

1. 初年次科目

区分	授業科目名	単位数
初年次科目	初年次セミナー	1

2. リテラシー科目

区分	授業科目名	単位数	
リテラシー科目	日本語	国語表現法	2
	情報	コンピュータ情報論	2
	外国語	英語 I	2
		英語 II	2
		英語講読 A	2
		英語講読 B	2
		英文法	2
		英文作文	2
		英語特演 I	2
		英語特演 II	2
		独語 I	2
		独語 II	2
		独語 III	2
		独語 IV	2
		独語特演 A	2
		独語特演 B	2
		仏語 I	2
		仏語 II	2
		仏語 III	2
		仏語 IV	2
		仏語特演 A	2
		仏語特演 B	2
		伊語 I	2
		伊語 II	2
		伊語 III	2
		伊語 IV	2
		伊語特演 A	2
		伊語特演 B	2
		中国語 I	2
		中国語 II	2
	中国語 III	2	
	中国語 IV	2	
	中国語特演 A	2	
	中国語特演 B	2	
	日本語初級 I	2	
	日本語初級 II	2	
	日本語中級 I	2	
	日本語中級 II	2	
	日本語上級 I	2	
	日本語上級 II	2	
日本語特演	2		

3. 一般教養科目

区分	授業科目名	単位数	
一般教養科目	人文科学系	哲学 A	2
		哲学 B	2
		宗教学	2
		言語学 A	2
		言語学 B	2
		文学概論	2
		中国文学	2
		日本文学	2
	社会科学系	考古学	2
		歴史学 A	2
		歴史学 B	2
		日本国憲法	2
		文化人類学	2
		心理学	2
	自然科学系	数学	2
		化学	2
		生物多様性学	2
		基礎生物学	2
		生命科学	2
		自然科学概論	2
物理	2		

4. 芸術教養科目

区分	授業科目名	単位数
芸術教養科目	美学	2
	現代芸術概論	2
	美術史	2
	民族音楽学概論	2
	音楽史	2
	ポピュラー音楽論	2
	演劇概論	2
	アートマネジメント概論	2
	芸術とキャリアデザイン I	2
	芸術と風土	2
	芸術と科学	2
	言語と文化	2
	芸術と心の臨床	2

5. 沖縄の文化に関する科目

区分	授業科目名	単位数
沖縄の文化に関する科目	琉球文学	2
	琉球沖縄史 A	2
	琉球沖縄史 B	2
	民俗学	2
	自然環境論	2
	沖縄学	2
	沖縄美術工芸史	2
	琉球芸能文化論	2
	琉球語基礎	2

6. 健康・運動科目

区分	授業科目名	単位数
健康・運動科目	健康・運動理論	2
	健康・運動実技 A	1
	健康・運動実技 B	1

別表第2（第2条関係）

美術工芸学部専門教育科目及び単位

1 必修科目（主要科目及び専攻専門関連科目）

専攻	授業科目名	単位数	
絵画専攻	絵画基礎	5	
	日本画	日本画Ⅰ	6
		箱	2
		日本画Ⅱ－Ⅰ	6
		日本画Ⅱ－Ⅱ	7
		日本画Ⅲ－Ⅰ	6
		日本画Ⅲ－Ⅱ	7
		装丁実習	1
		日本画Ⅳ	14
	油画	油画Ⅰ	7
		油画Ⅱ－Ⅰ	6
		油画Ⅱ－Ⅱ	7
		油画Ⅲ－Ⅰ	7
		油画Ⅲ－Ⅱ	6
		染	2
		油画Ⅳ	13
		空間デザイン	1
		絵画特論Ⅰ	2
		絵画特論Ⅱ	2
古美術研究		4	
彫刻（絵）	2		
デザイン（絵）	2		
工芸（絵）	2		
彫刻専攻	彫刻Ⅰ－Ⅰ	5	
	デッサン	1	
	彫刻Ⅰ－Ⅱ	7	
	彫刻Ⅱ－Ⅰ	6	
	彫刻Ⅱ－Ⅱ	6	
	構成	1	
	彫刻Ⅲ－Ⅰ	6	
	鍛造	1	
	彫刻Ⅲ－Ⅱ	6	
	鑄造	1	
	彫刻Ⅳ	14	
	彫刻特論Ⅰ	2	
	彫刻特論Ⅱ	2	
	古美術研究	4	
	絵画（彫）	2	
	デザイン（彫）	2	
	工芸（彫）	2	
	美術解剖学Ⅰ（骨）	2	
	芸術学専攻	素描（芸）	2
		実技研究（絵画）	3
実技研究（表現）		2	
基礎演習		2	
学外研究		4	
卒業論文		5	
絵画（芸）		2	
彫刻（芸）		2	
デザイン（芸）		2	
工芸（芸）		2	

専攻	授業科目名	単位数	
デザイン専攻	デザインⅠ	3	
	木工芸基礎	2	
	立体造形（デ）	2	
	素描（デ）	1	
	色彩構成	2	
	空間構成	2	
	デザインⅡ－Ⅰ	7	
	デザインⅡ－Ⅱ	7	
	デザインⅢ－Ⅰ	7	
	デザインⅢ－Ⅱ	7	
	デザインⅣ－Ⅰ	7	
	デザインⅣ－Ⅱ	7	
	デザイン特別演習	2	
	学外研究	4	
工芸専攻	絵画（デ）	2	
	彫刻（デ）	2	
	工芸（デ）	2	
	描写	1	
	色彩	1	
	立体構成	1	
	工芸Ⅰ	7	
	工芸Ⅱ	5	
	立体造形（工）	1	
	版画	1	
	デザインと素材	1	
	古美術研究	4	
	陶芸分野	陶芸Ⅰ	7
		陶芸Ⅱ	13
陶芸Ⅲ		14	
窯業化学		2	
陶芸特別演習		2	
染分野		染Ⅰ 7 染Ⅱ 13 染Ⅲ 14	
織分野	織Ⅰ	7	
	織Ⅱ	13	
	織Ⅲ	14	
染・織分野	織維科学	2	
	染色化学	2	
	染織特別演習	2	
漆芸分野	漆Ⅰ	7	
	漆Ⅱ	13	
	漆Ⅲ	14	
	漆芸科学	2	
	漆芸特別演習	2	
絵画（工）	絵画（工）	2	
	彫刻（工）	2	
	デザイン（工）	2	

別表第2（第2条関係）

美術工芸学部専門教育科目及び単位

2-1 選択科目(主要科目)

専攻	授業科目名	単位数
芸術学専攻	美学演習Ⅰ	4
	美学演習Ⅱ	4
	芸術学演習Ⅰ	4
	芸術学演習Ⅱ	4
	日本美術史演習Ⅰ	4
	日本美術史演習Ⅱ	4
	東洋美術史演習Ⅰ	4
	東洋美術史演習Ⅱ	4
	西洋美術史演習Ⅰ	4
	西洋美術史演習Ⅱ	4
	芸術文化論演習A	2
	芸術文化論演習B	2
	語学演習A(英語)	4
	語学演習B(独語)	4
	語学演習C(仏語)	4
	語学演習D(伊語)	4
	原典研究A(古文書)	4
	原典研究B(漢文)	4
	原典研究C(ラテン語)	4
	美学特講	2
	芸術学特講	2
	東洋美術史特講	2
	日本美術史特講	2
	西洋美術史特講	2
	比較芸術学特講	2

2-2 選択科目(専攻専門関連科目)

専攻	授業科目名	単位数
彫刻専攻	美術解剖学Ⅱ(筋)	2
芸術学専攻	絵画演習A	2
	絵画演習B	2
	彫刻演習A	2
	彫刻演習B	2
	デザイン演習A	2
	デザイン演習B	2
	工芸演習A	2
	工芸演習B	2
デザイン専攻	西洋建築史	2
	日本建築史	2
	クラフトデザイン計画	2
	プロダクトデザイン論	2
	ビジュアルデザイン論	2
	視覚伝達論A(印刷)	2
	視覚伝達論B(映像)	2
	環境造形論	2
	人間工学	2
	図学	2
工芸専攻	陶磁史	2
	染織工芸史	2
	生活造形論	2
	装飾論	2
	漆芸論	2
	色彩論	2

別表第2 (第2条関係)

美術工芸学部専門教育科目及び単位

2-3 選択科目(共通専門関連科目)

専攻	授業科目名	単位数
全専攻共通	美術解剖学Ⅰ(骨)	2
	美術解剖学Ⅱ(筋)	2
	金属演習	2
	芸術心理学	2
	芸術学	2
	絵画史	2
	彫刻史	2
	デザイン史	2
	工芸史	2
	書道史	2
	現代芸術論A	2
	現代芸術論B	2
	一般芸術学	2
	日本美術史	2
	東洋美術史	2
	西洋美術史A	2
	西洋美術史B	2
	西洋建築史	2
	日本建築史	2
	クラフトデザイン計画	2
	プロダクトデザイン論	2
	ビジュアルデザイン論	2
	視覚伝達論A(印刷)	2
	視覚伝達論B(映像)	2
	環境造形論	2
	人間工学	2
	図学	2
	C G 基礎	2
	陶磁史	2
	染織工芸史	2
	生活造形論	2
	装飾論	2
図法及び製図A	2	
図法及び製図B	2	
漆芸論	2	
色彩論	2	

3 自由科目

専攻	授業科目名	単位数
全専攻共通(提供専攻除く)	写真演習	2
	スクリーン印刷演習	2

別表第3(第4条の2関係)

「各教科の指導法」の科目及び単位

授業科目名	単位数
美術科教育法Ⅰ	2
美術科教育法Ⅱ	4
美術科教育法Ⅲ	2
工芸科教育法	4

教育の基礎的理解に関する科目等及び単位

授業科目名	単位数
教育原理	2
教職論	2
教育行政	2
教育心理学	2
特別支援教育	2
教育課程	2
道徳の理論及び指導法	2
総合的な学習の時間の指導法	2
特別活動	2
教育方法	2
生徒・進路指導論	2
学校カウンセリング	2
教育実習(長期)	5
教育実習(短期)	3
教職実践演習(中・高)	2

別表第4(第4条の3関係)

博物館に関する科目(指定教育科目)及び単位

授業科目名	単位数
生涯学習概論	2
博物館概論	2
博物館経営論	2
博物館資料論	2
博物館資料保存論	2
博物館展示論	2
博物館情報・メディア論	2
博物館教育論	2
博物館実習	3

#### 4. 沖縄県立芸術大学美術工芸学部履修要領

この要領は、沖縄県立芸術大学美術工芸学部履修規程（以下「規程」という。）第4条第1項及び第2項に基づき、授業科目の区分、卒業要件単位、授業科目の履修方法その他必要な事項を定める。

##### 1 授業科目の区分と卒業要件単位

本学における授業科目は、全学教育科目と専門教育科目からなっている。本学を卒業するためには、4年以上在学し、それぞれの専攻分野の履修方法に従って、下表に示す最低基準の単位を修得しなければならない。

##### 美術工芸学部全専攻

区 分		所要単位数		備 考	
全学教育科目	初年次科目	1		英語 I・II は必修	
	リテラシー科目	日本語	10～		
		情 報			
		外国語			8～
	一般教養科目	人文科学系	2～		8～
		社会科学系	2～		
		自然科学系	2～		
	芸術教養科目		4～		
沖縄の文化に関する科目		4～			
健康・運動科目		2～			
専門教育科目		76～			
卒業要件単位		124		教育の基礎的理解に関する科目等のうち「教育原理」「教育心理学」「特別支援教育」の修得単位を卒業要件単位に算入できる。	

##### 2 授業科目の履修方法

教育課程の編成にあたっては、1年次から全学教育科目及び専門教育科目を並行して履修することになっているが、原則としてリテラシー科目、健康・運動科目は1、2年次を中心に、その他の全学教育科目及び専門教育科目は1年次から4年次にわたって履修するようになっている。卒業要件単位については、各区分の所要単位数を満たせばどの区分からも任意に履修できる。

###### (1) 全学教育科目

全学教育科目には6つの区分がある。それぞれの区分の開設の目的は次のとおりである。

初年次科目は全ての新生を対象（必修）とし、高校から大学への移行を円滑に促すため、大学における学修や生活に必要な技能や知識、態度や心構えを身につける目的で開設される。

リテラシー科目は、言語コミュニケーション能力や情報コミュニケーション能力の養成を目的として開設され、学修活動の基礎となる自己表現力を磨く科目である。

一般教養科目は、人文科学、社会科学、自然科学の3分野で構成されており、教養の基礎を学ぶための科目が広く置かれている。

芸術教養科目は広範な芸術に関する教養を身につけるために開設され、専門以外の芸術諸領域についても学べるようになっている。

沖縄の文化に関する科目は、沖縄文化に関する広範な教養を身につけるために開設され、沖縄の歴史、文化、芸術などの諸領域について深く学べるようになっている。

健康・運動科目は、理論と実技を通して健康に関する正しい知識と態度を身につけ、生涯にわたって健康で豊かな生活をつくり上げていくための基本的な姿勢を培うことを目的としている。

### 外国語の履修

- a 外国語は、8単位を卒業要件のための最低単位とし、Ⅰ～Ⅳは段階的に履修しなければならない。
- b 外国語8単位のうち、「英語Ⅰ」及び「英語Ⅱ」の4単位を必修とする。ただし、日本語を母語としない留学生は、「日本語」諸科目から4単位を必修とする。
- c 英語は原則として1年次の前期から受講を開始し、「英語Ⅰ」及び「英語Ⅱ」は2年次の後期までに履修すること。
- d 前期開設の「英語Ⅱ」及び後期開設の「英語Ⅰ」は、原則として再履修者以外は登録できない。
- e 外国語8単位のうち「英語Ⅰ」及び「英語Ⅱ」以外の4単位は、同一言語で履修すること。
- f 外国語における「日本語」諸科目は、日本語を母語としない留学生のみが登録できる科目である。
- g 外国語については、当該科目の担当教員が履修相当の実力を有すると判断した学生に限り、段階的履修の条件が免除される。該当する学生は、登録の際に「外国語科目段階的履修免除申請書」及び「外国語科目段階的履修免除許可書」を教務学生課に提出すること。

## 初年次科目

区分	科目コード	授業科目名	単位数	週時間	受講年次	学期	授業区分	備考
初年次科目	11013	初年次セミナー	1	0-2	1	前	演習	1単位必修

## リテラシー科目

区分	科目コード	授業科目名	単位数	週時間	受講年次	学期	授業区分	備考		
リテラシー科目	日本語	11045	国語表現法	2	2-0	1~4	前・後	講義	10 単位 必修	
	情報	13061	コンピュータ情報論	2	2-0	1~4	前・後	講義		
		17111	英語 I	2	3-1	1~4	前・後	演習		必修
		17112	英語 II	2	3-1	1~4	前・後	演習		
		17163	英語講読 A	2	2-0	1~4	前	講義		
		17164	英語講読 B	2	2-0	1~4	後	講義		
		17165	英文法	2	2-0	1~4	前	講義		
		17166	英作文	2	2-0	1~4	後	講義		
		17161	英語特演 I	2	2-0	1~4	前	講義		
		17162	英語特演 II	2	2-0	1~4	後	講義		
		17121	独語 I	2	3-1	1~4	前	演習		
		17122	独語 II	2	3-1	1~4	後	演習		
		17123	独語 III	2	2-0	1~4	前	講義		
		17124	独語 IV	2	2-0	1~4	後	講義		
		17127	独語特演 A	2	2-0	1~4	前	講義		
		17128	独語特演 B	2	2-0	1~4	後	講義		
		17131	仏語 I	2	3-1	1~4	前	演習		
		17132	仏語 II	2	3-1	1~4	後	演習		
		17133	仏語 III	2	2-0	1~4	前	講義		
		17134	仏語 IV	2	2-0	1~4	後	講義		
		17137	仏語特演 A	2	2-0	1~4	前	講義		
		17138	仏語特演 B	2	2-0	1~4	後	講義		
		17141	伊語 I	2	3-1	1~4	前	演習		
		17142	伊語 II	2	3-1	1~4	後	演習		
		17143	伊語 III	2	2-0	1~4	前	講義		
		17144	伊語 IV	2	2-0	1~4	後	講義		
		17147	伊語特演 A	2	2-0	1~4	前	講義		
		17148	伊語特演 B	2	2-0	1~4	後	講義		
		17151	中国語 I	2	3-1	1~4	前	演習		
		17152	中国語 II	2	3-1	1~4	後	演習		
		17153	中国語 III	2	2-0	1~4	前	講義		
		17154	中国語 IV	2	2-0	1~4	後	講義		
		17157	中国語特演 A	2	2-0	1~4	前	講義		
		17158	中国語特演 B	2	2-0	1~4	後	講義		
		17191	日本語初級 I	2	3-1	留学生	前	演習		留学生 対象科目
		17192	日本語初級 II	2	3-1	留学生	後	演習		
	17193	日本語中級 I	2	3-1	留学生	前	演習			
	17194	日本語中級 II	2	3-1	留学生	後	演習			
	17195	日本語上級 I	2	2-0	留学生	前	講義			
	17196	日本語上級 II	2	2-0	留学生	後	講義			
	17197	日本語特演	2	3-1	留学生	後	演習			



一般教養科目

区分	科目コード	授業科目名	単位数	週時間	受講年次	学期	授業区分	備考		
一般教養科目	人文科学系	11011	哲学 A	2	2-0	1~4	前	講義	2単位必修	
		11012	哲学 B	2	2-0	1~4	後	講義		
		11021	宗 教 学	2	2-0	1~4	後	講義		
		11033	言 語 学 A	2	2-0	1~4	前	講義		
		11034	言 語 学 B	2	2-0	1~4	後	講義		
		11041	文 学 概 論	2	2-0	1~4	後	講義		
		11044	中 国 文 学	2	2-0	1~4	後	講義		
		11046	日 本 文 学	2	2-0	1~4	後	講義		
	社会科学系	12014	考 古 学	2	2-0	1~4	前	講義	8 単位必修 2単位必修	
		12022	歴 史 学 A	2	2-0	1~4	後	講義		
		12023	歴 史 学 B	2	2-0	1~4	前	講義		
		12021	日 本 国 憲 法	2	2-0	1~4	前・後	講義		教職必修
		12031	文 化 人 類 学	2	2-0	1~4	前	講義		
		12041	心 理 学	2	2-0	1~4	前・後	講義		
	自然科学系	13011	数 学	2	2-0	1~4	前	講義	2単位必修	
		13021	化 学	2	2-0	1~4	後	講義		
		13034	基 礎 生 物 学	2	2-0	1~4	前	講義		
		13033	生 物 多 様 性 学	2	2-0	1~4	後	講義		
		13042	生 命 科 学	2	2-0	1~4	後	講義		
		13053	自 然 科 学 概 論	2	2-0	1~4	前・後	講義		
		13071	物 理 学	2	2-0	1~4	後	講義		

## 芸術教養科目

区分	科目コード	授業科目名	単位数	週時間	受講年次	学期	授業区分	備考
芸術教養科目	15122	美 学	2	2-0	1~2	前	講義	4 単 位 必 修
	15123	現 代 芸 術 概 論	2	2-0	1~2	前	講義	
	15136	美 術 史	2	2-0	1~2	後	講義	
	16122	民 族 音 楽 学 概 論	2	2-0	1~2	前	講義	
	16133	音 楽 史	2	2-0	1~2	後	講義	
	52501	ポピュラー音楽論	2	2-0	1~2	後	講義	
	16905	演 劇 概 論	2	2-0	1~2	前	講義	
	14061	アートマネジメント概論	2	2-0	1~4	後	講義	
	14051	芸術とキャリアデザインⅠ	2	2-0	1~4	前・後	講義	
	14013	芸 術 と 風 土	2	2-0	1~4	前	講義	
	14023	芸 術 と 科 学	2	2-0	1~4	後	講義	
	14033	言 語 と 文 化	2	2-0	1~4	後	講義	
	14052	芸術と心の臨床	2	2-0	1~4	前	講義	

## 沖縄の文化に関する科目

区分	科目コード	授業科目名	単位数	週時間	受講年次	学期	授業区分	備考
沖縄の文化に関する科目	11047	琉 球 文 学	2	2-0	1~4	前	講義	4 単 位 必 修
	12024	琉 球 沖 縄 史 A	2	2-0	1~4	前	講義	
	12025	琉 球 沖 縄 史 B	2	2-0	1~4	後	講義	
	12032	民 俗 学	2	2-0	1~4	前	講義	
	13052	自 然 環 境 論	2	2-0	1~4	前・後	講義	
	14041	沖 縄 学	2	1-0	1~4	通年	講義	
	15135	沖縄美術工芸史	2	2-0	1~2	後	講義	
	16141	琉球芸能文化論	2	2-0	1~2	後	講義	
	11035	琉 球 語 基 礎	2	2-0	1~4	前	講義	

## 健康・運動科目

区分	科目コード	授業科目名	単位数	週時間	受講年次	学期	授業区分	備考
健康・運動科目	18011	健康・運動理論	2	2-0	1~4	前・後	講義	2 単 位 必 修
	18012	健康・運動実技A	1	0-2	1~4	前・後	実技	
	18013	健康・運動実技B	1	0-2	1~4	前・後	実技	

## (2) 美術工芸学部専門教育科目

### 専門教育科目の履修

- a 専門教育科目については、次の表に示すように1年次から4年次までの間に、それぞれの専攻に応じて設定された主要科目及び専門関連科目について所定の単位を履修することとなっている。したがって、学生はそれぞれ専攻ごとに定められた教育課程に基づいて履修計画をたて、計画的に学習していなければならない。
- b 主要科目のうち、実技を主体とした必修科目については1年次から段階的に履修していくようになっている。もし、当該年次又は学期で履修指定された科目が履修できなかった場合は、次の年次又は学期に履修すべき科目の登録ができないので十分に注意すること。
- c 専門関連科目については、造形芸術を修める者には必要な芸術学や美術史等の芸術理論に関する科目を中心に設定されている。科目の選択に当たっては、各専攻によって履修単位が異なるので十分に注意して履修すること。  
(なお、専門関連科目は、専攻独自開設の専攻専門関連科目と学部共通に提供される共通専門関連科目から構成されている。)
- d 自由科目については、「写真演習」及び「スクリーン印刷演習」の2科目が開設されている。卒業単位としては認められないため、注意すること。

絵画専攻

区分	科目コード	授 業 科 目 名	単位数	週時間	受講年次	学期	授業区分	所定の単位	
必修科目	主要科目	21110	絵 画 基 礎	5	0-15	1	前	実技	5単位必修
		21112	日 本 画 I	6	0-18	1	後	実技	日本画 49単位必修
		21113	箔	2	1-3	1	後	演習	
		21213	日 本 画 II - I	6	0-18	2	前	実技	
		21214	日 本 画 II - II	7	0-21	2	後	実技	
		21312	日 本 画 III - I	6	0-18	3	前	実技	
		21313	日 本 画 III - II	7	0-21	3	後	実技	
		21314	装 丁 実 習	1	0-3	3	前	実技	
		21412	日 本 画 IV	14	0-21	4	通年	実技	
		21121	油 画 I	7	0-21	1	後	実技	
	21223	油 画 II - I	6	0-18	2	前	実技		
	21224	油 画 II - II	7	0-21	2	後	実技		
	21322	油 画 III - I	7	0-21	3	前	実技		
	21323	油 画 III - II	6	0-18	3	後	実技		
	21324	染	2	1-3	3	後	演習		
	21423	油 画 IV	13	0-20	4	通年	実技		
	21424	空 間 デ ザ イ ン	1	0-3	4	前	実技		
	21231	絵 画 特 論 I	2	1-0	1	通年	講義	8単位必修	
	21331	絵 画 特 論 II	2	1-0	2	通年	講義		
	21291	古 美 術 研 究	4	2-6	2	後	演習		
専攻 連科専門 関	21132	彫 刻 ( 絵 )	2	1-3	1	前	演習	6単位必修	
	21133	デ ザ イ ン ( 絵 )	2	1-3	1	前	演習		
	21209	工 芸 ( 絵 )	2	1-3	2	前	演習		
選択科目	共通専門 関連科目	22132	美 術 解 剖 学 I ( 骨 )	2	2-0	1~4	前	講義	8単位以上 選択必修
		22133	美 術 解 剖 学 II ( 筋 )	2	2-0	1~4	前	講義	
		22202	金 属 演 習	2	1-3	2~4	後	演習	
		23125	芸 術 心 理 学	2	2-0	1~4	後	講義	
		23126	芸 術 学	2	2-0	1~4	前	講義	
		23138	絵 画 史	2	2-0	1~4	後	講義	
		23135	彫 刻 史	2	2-0	1~4	前	講義	
		23136	デ ザ イ ン 史	2	2-0	1~4	前	講義	
		23137	工 芸 史	2	2-0	1~4	前	講義	
		23141	書 道 史	2	2-0	1~4	前	講義	
		23142	現 代 芸 術 論 A	2	2-0	1~4	後	講義	
		23143	現 代 芸 術 論 B	2	2-0	1~4	前	講義	
		23145	一 般 芸 術 学	2	2-0	1~4	後	講義	
		23146	日 本 美 術 史	2	2-0	1~4	前	講義	
		23147	東 洋 美 術 史	2	2-0	1~4	前	講義	
		23148	西 洋 美 術 史 A	2	2-0	1~4	前	講義	
		23149	西 洋 美 術 史 B	2	2-0	1~4	後	講義	
		24132	西 洋 建 築 史	2	2-0	1~4	前	講義	
		24133	日 本 建 築 史	2	2-0	1~4	後	講義	
		24153	ク ラ フ ト デ ザ イ ン 計 画	2	2-0	1~4	後	講義	

24161	プロダクトデザイン論	2	2-0	1~4	後	講義
24162	ビジュアルデザイン論	2	2-0	1~4	前	講義
24171	視覚伝達論 A (印刷)	2	1-1	1~4	前	演習
24172	視覚伝達論 B (映像)	2	1-1	1~4	後	演習
24181	環境造形論	2	2-0	1~4	前	講義
24184	人間工学	2	2-0	1~4	後	講義
24251	図学	2	1-1	1~4	前	演習
24252	C G 基礎	2	1-1	2~4	後	演習
25131	陶磁史	2	2-0	1~4	前	講義
25132	染織工芸史	2	2-0	1~4	前	講義
25151	生活造形論	2	2-0	1~4	後	講義
25152	装飾論	2	2-0	1~4	後	講義
24163	図法及び製図 A	2	1-1	1~4	前	演習
24164	図法及び製図 B	2	1-1	1~4	後	演習
25171	漆芸論	2	2-0	1~4	後	講義
25177	色彩論	2	2-0	1~4	前	講義

彫刻専攻

区分	科目コード	授 業 科 目 名	単位数	週時間	受講年次	学期	授業区分	所定の単位	
必修科目	主要科目	22113	彫 刻 I - I	5	0-15	1	前	実技	62単位必修
		22110	デ ッ サ ン	1	0-3	1	前	実技	
		22114	彫 刻 I - II	7	0-21	1	後	実技	
		22213	彫 刻 II - I	6	0-18	2	前	実技	
		22214	彫 刻 II - II	6	0-18	2	後	実技	
		22215	構 成	1	0-3	2	後	実技	
		22313	彫 刻 III - I	6	0-18	3	前	実技	
		22314	鍛 造	1	0-3	3	前	実技	
		22315	彫 刻 III - II	6	0-18	3	後	実技	
		22316	鋳 造	1	0-3	3	後	実技	
		22412	彫 刻 IV	14	0-21	4	通年	実技	
		22231	彫 刻 特 論 I	2	1-0	2	通年	講義	
		22331	彫 刻 特 論 II	2	1-0	3	通年	講義	
		22291	古 美 術 研 究	4	2-6	2	後	演習	
		専攻関連科目	専攻関連科目	22121	絵 画 ( 彫 )	2	1-3	1	
22209	デ ザ イン ( 彫 )			2	1-3	2	前	演習	
22341	工 芸 ( 彫 )			2	1-3	3	前	演習	
22132	美 術 解 剖 学 I ( 骨 )			2	2-0	1~4	前	講義	
選択科目	専攻専門関連科目	22133	美 術 解 剖 学 II ( 筋 )	2	2-0	1~4	前	講義	6単位以上 選択必修  (必修指定) 彫刻史
		23125	芸 術 心 理 学	2	2-0	1~4	後	講義	
		23126	芸 術 学	2	2-0	1~4	前	講義	
		23138	絵 画 史	2	2-0	1~4	後	講義	
		23135	彫 刻 史	2	2-0	1~4	前	講義	
		23136	デ ザ イン 史	2	2-0	1~4	前	講義	
		23137	工 芸 史	2	2-0	1~4	前	講義	
		23141	書 道 史	2	2-0	1~4	前	講義	
		23142	現 代 芸 術 論 A	2	2-0	1~4	後	講義	
		23143	現 代 芸 術 論 B	2	2-0	1~4	前	講義	
		23145	一 般 芸 術 学	2	2-0	1~4	後	講義	
		23146	日 本 美 術 史	2	2-0	1~4	前	講義	
		23147	東 洋 美 術 史	2	2-0	1~4	前	講義	
		23148	西 洋 美 術 史 A	2	2-0	1~4	前	講義	
		23149	西 洋 美 術 史 B	2	2-0	1~4	後	講義	
		24132	西 洋 建 築 史	2	2-0	1~4	前	講義	
		24133	日 本 建 築 史	2	2-0	1~4	後	講義	
		24153	クラフトデザイン計画	2	2-0	1~4	後	講義	
24161	プロダクトデザイン論	2	2-0	1~4	後	講義			
24162	ビジュアルデザイン論	2	2-0	1~4	前	講義			
24171	視覚伝達論 A ( 印刷 )	2	1-1	1~4	前	演習			

24172	視覚伝達論 B (映像)	2	1-1	1~4	後	演習
24181	環境造形論	2	2-0	1~4	前	講義
24184	人間工学	2	2-0	1~4	後	講義
24251	図学	2	1-1	1~4	前	演習
24252	C G 基礎	2	1-1	2~4	後	演習
25131	陶磁史	2	2-0	1~4	前	講義
25132	染織工芸史	2	2-0	1~4	前	講義
25151	生活造形論	2	2-0	1~4	後	講義
25152	装飾論	2	2-0	1~4	後	講義
24163	図法及び製図 A	2	1-1	1~4	前	演習
24164	図法及び製図 B	2	1-1	1~4	後	演習
25171	漆芸論	2	2-0	1~4	後	講義
25177	色彩論	2	2-0	1~4	前	講義

芸術学専攻

区分	科目コード	授 業 科 目 名	単位数	週時間	受講年次	学期	授業区分	所定の単位	
必修科目	主要科目	23110	素 描 ( 芸 )	2	1-3	1	前	演習	18単位必修
		23114	実 技 研 究 ( 絵 画 )	3	0-9	1	後	実技	
		23115	実 技 研 究 ( 表 現 )	2	0-6	1	後	実技	
		23113	基 礎 演 習	2	1-3	1	後	演習	
		23217	学 外 研 究	4	2-6	2	後	演習	
		23411	卒 業 論 文	5	2-3	4	通年	演習	
	関連専攻科目	23151	絵 画 ( 芸 )	2	1-3	1	前	演習	8単位必修
		23152	彫 刻 ( 芸 )	2	1-3	1	前	演習	
		23153	デ ザ イン ( 芸 )	2	1-3	1	前	演習	
		23154	工 芸 ( 芸 )	2	1-3	1	前	演習	
選択科目	主要科目	23421	美 学 演 習 I	4	1-3	3~4	通年	演習	16単位以上 選択必修
		23422	美 学 演 習 II	4	1-3	3~4	通年	演習	
		23423	芸 術 学 演 習 I	4	1-3	3~4	通年	演習	
		23424	芸 術 学 演 習 II	4	1-3	3~4	通年	演習	
		23425	日 本 美 術 史 演 習 I	4	1-3	3~4	通年	演習	
		23426	日 本 美 術 史 演 習 II	4	1-3	3~4	通年	演習	
		23427	東 洋 美 術 史 演 習 I	4	1-3	3~4	通年	演習	
		23428	東 洋 美 術 史 演 習 II	4	1-3	3~4	通年	演習	
		23429	西 洋 美 術 史 演 習 I	4	1-3	3~4	通年	演習	
		23430	西 洋 美 術 史 演 習 II	4	1-3	3~4	通年	演習	
	主要科目	23270	芸 術 文 化 論 演 習 A	2	1-3	2~4	前	演習	12単位以上 選択必修
		23271	芸 術 文 化 論 演 習 B	2	1-3	2~4	前	演習	
		23431	語 学 演 習 A ( 英 語 )	4	1-3	2~4	通年	演習	
		23432	語 学 演 習 B ( 独 語 )	4	1-3	2~4	通年	演習	
		23433	語 学 演 習 C ( 仏 語 )	4	1-3	2~4	通年	演習	
		23434	語 学 演 習 D ( 伊 語 )	4	1-3	2~4	通年	演習	
		23435	原 典 研 究 A ( 古 文 書 )	4	1-3	2~4	通年	演習	
		23436	原 典 研 究 B ( 漢 文 )	4	1-3	2~4	通年	演習	
		23437	原 典 研 究 C ( ラ テ ン 語 )	4	1-3	2~4	通年	演習	
		23438	美 学 特 講	2	2-0	2~4	前	講義	
	23439	芸 術 学 特 講	2	2-0	2~4	後	講義		
	23440	東 洋 美 術 史 特 講	2	2-0	2~4	前	講義		
	23228	日 本 美 術 史 特 講	2	2-0	2~4	後	講義		
	23441	西 洋 美 術 史 特 講	2	2-0	2~4	後	講義		
	23227	比 較 芸 術 学 特 講	2	2-0	2~4	後	講義		
	専攻専門関連科目	23330	絵 画 演 習 A	2	1-3	2~3	前	演習	16単位以上 選択必修
		23331	絵 画 演 習 B	2	1-3	2~3	後	演習	
		23261	彫 刻 演 習 A	2	1-3	2~3	前	演習	
		23262	彫 刻 演 習 B	2	1-3	2~3	後	演習	
		23334	デ ザ イン 演 習 A	2	1-3	2~3	前	演習	
23335		デ ザ イン 演 習 B	2	1-3	2~3	後	演習		
23336		工 芸 演 習 A	2	1-3	2~3	前	演習		



共通専門関連科目

23337	工 芸 演 習 B	2	1-3	2~3	後	演習
22132	美術解剖学Ⅰ(骨)	2	2-0	1~4	前	講義
22133	美術解剖学Ⅱ(筋)	2	2-0	1~4	前	講義
22202	金 属 演 習	2	1-3	2~4	後	演習
23125	芸 術 心 理 学	2	2-0	1~4	後	講義
23126	芸 術 学	2	2-0	1~4	前	講義
23138	絵 画 史	2	2-0	1~4	後	講義
23135	彫 刻 史	2	2-0	1~4	前	講義
23136	デ ザ イ ン 史	2	2-0	1~4	前	講義
23137	工 芸 史	2	2-0	1~4	前	講義
23141	書 道 史	2	2-0	1~4	前	講義
23142	現 代 芸 術 論 A	2	2-0	1~4	後	講義
23143	現 代 芸 術 論 B	2	2-0	1~4	前	講義
23145	一 般 芸 術 学	2	2-0	1~4	後	講義
23146	日 本 美 術 史	2	2-0	1~4	前	講義
23147	東 洋 美 術 史	2	2-0	1~4	前	講義
23148	西 洋 美 術 史 A	2	2-0	1~4	前	講義
23149	西 洋 美 術 史 B	2	2-0	1~4	後	講義
24132	西 洋 建 築 史	2	2-0	1~4	前	講義
24133	日 本 建 築 史	2	2-0	1~4	後	講義
24153	クラフトデザイン計画	2	2-0	1~4	後	講義
24161	プロダクトデザイン論	2	2-0	1~4	後	講義
24162	ビジュアルデザイン論	2	2-0	1~4	前	講義
24171	視覚伝達論A(印刷)	2	1-1	1~4	前	演習
24172	視覚伝達論B(映像)	2	1-1	1~4	後	演習
24181	環 境 造 形 論	2	2-0	1~4	前	講義
24184	人 間 工 学	2	2-0	1~4	後	講義
24251	図 学	2	1-1	1~4	前	演習
24252	C G 基 礎	2	1-1	2~4	後	演習
25131	陶 磁 史	2	2-0	1~4	前	講義
25132	染 織 工 芸 史	2	2-0	1~4	前	講義
25151	生 活 造 形 論	2	2-0	1~4	後	講義
25152	装 飾 論	2	2-0	1~4	後	講義
24163	図法及び製図A	2	1-1	1~4	前	演習
24164	図法及び製図B	2	1-1	1~4	後	演習
25171	漆 芸 論	2	2-0	1~4	後	講義
25177	色 彩 論	2	2-0	1~4	前	講義

デザイン専攻

区分	科目コード	授 業 科 目 名	単位数	週時間	受講年次	学期	授業区分	所定の単位	
必修科目	主要科目	24112	デザイン I	3	0-9	1	前	実技	60単位必修
		24113	木工芸基礎	2	1-3	1	後	演習	
		24114	立体造形 (デ)	2	1-3	1	後	演習	
		24115	素描 (デ)	1	0-3	1	後	実技	
		24116	色彩構成	2	1-3	1	後	演習	
		24117	空間構成	2	1-3	1	後	演習	
		24223	デザイン II - I	7	0-21	2	前	実技	
		24224	デザイン II - II	7	0-21	2	後	実技	
		24343	デザイン III - I	7	0-21	3	前	実技	
		24344	デザイン III - II	7	0-21	3	後	実技	
		24433	デザイン IV - I	7	0-21	4	前	実技	
		24434	デザイン IV - II	7	0-21	4	後	実技	
		24331	デザイン特別演習	2	1-1	3	前	演習	
		24391	学 外 研 究	4	2-6	3	後	演習	
専攻専門関連科目	24121	絵 画 (デ)	2	1-3	1	前	演習	6単位必修	
	24123	彫 刻 (デ)	2	1-3	1	前	演習		
	24124	工 芸 (デ)	2	1-3	1	前	演習		
	24132	西 洋 建 築 史	2	2-0	1~4	前	講義	10単位以上選択必修	
	24133	日 本 建 築 史	2	2-0	1~4	後	講義		
	24153	クラフトデザイン計画	2	2-0	1~4	後	講義		
	24161	プロダクトデザイン論	2	2-0	1~4	後	講義		
	24162	ビジュアルデザイン論	2	2-0	1~4	前	講義		
	24171	視覚伝達論 A (印刷)	2	1-1	1~4	前	演習		
	24172	視覚伝達論 B (映像)	2	1-1	1~4	後	演習		
	24181	環 境 造 形 論	2	2-0	1~4	前	講義		
	24184	人 間 工 学	2	2-0	1~4	後	講義		
	24251	図 学	2	1-1	1~4	前	演習		
選択科目	共通専門関連科目	22132	美術解剖学 I (骨)	2	2-0	1~4	前	講義	
		22133	美術解剖学 II (筋)	2	2-0	1~4	前	講義	
		22202	金 属 演 習	2	1-3	2~4	後	演習	
		23125	芸 術 心 理 学	2	2-0	1~4	後	講義	
		23126	芸 術 学	2	2-0	1~4	前	講義	
		23138	絵 画 史	2	2-0	1~4	後	講義	
		23135	彫 刻 史	2	2-0	1~4	前	講義	
		23136	デザイン史	2	2-0	1~4	前	講義	
		23137	工 芸 史	2	2-0	1~4	前	講義	
		23141	書 道 史	2	2-0	1~4	前	講義	
		23142	現代芸術論 A	2	2-0	1~4	後	講義	
		23143	現代芸術論 B	2	2-0	1~4	前	講義	
		23145	一般芸術学	2	2-0	1~4	後	講義	
		23146	日本美術史	2	2-0	1~4	前	講義	
		23147	東洋美術史	2	2-0	1~4	前	講義	
		23148	西洋美術史 A	2	2-0	1~4	前	講義	
23149	西洋美術史 B	2	2-0	1~4	後	講義			
24252	C G 基礎	2	1-1	2~4	後	演習			
25131	陶 磁 史	2	2-0	1~4	前	講義			
25132	染 織 工 芸 史	2	2-0	1~4	前	講義			

25152	装飾論	2	2-0	1~4	後	講義
24163	図法及び製図 A	2	1-1	1~4	前	演習
24164	図法及び製図 B	2	1-1	1~4	後	演習
25171	漆芸論	2	2-0	1~4	後	講義
25177	色彩論	2	2-0	1~4	前	講義

工芸専攻

区分	科目コード	授 業 科 目 名	単位数	週時間	受講年次	学期	授業区分	所定の単位	
必修科目	主要科目	25112	描 写	1	0-3	1	前	実技	工芸専攻 22単位必修
		25113	色 彩	1	0-3	1	前	実技	
		25114	立 体 構 成	1	0-3	1	前	実技	
		25101	工 芸 I	7	0-21	1	後	実技	
		25209	工 芸 II	5	0-15	2	前	実技	
		25261	立 体 造 形 ( 工 )	1	0-3	2	前	実技	
		25262	版 画	1	0-3	2	前	実技	
		25392	デ ザ イン と 素 材	1	0-3	3	前	実技	
		25391	古 美 術 研 究	4	2-6	3	後	演習	
		25211	陶 芸 I	7	0-21	2	後	実技	陶芸分野 38単位必修
		25313	陶 芸 II	13	0-20	3	通年	実技	
		25412	陶 芸 III	14	0-21	4	通年	実技	
		25212	窯 業 化 学	2	2-0	2	後	講義	
		25312	陶 芸 特 別 演 習	2	1-1	3	通年	演習	染分野 34単位必修
		25221	染 I	7	0-21	2	後	実技	
		25323	染 II	13	0-20	3	通年	実技	
		25433	染 III	14	0-21	4	通年	実技	織分野 34単位必修
		25231	織 I	7	0-21	2	後	実技	
	25332	織 II	13	0-20	3	通年	実技		
	25434	織 III	14	0-21	4	通年	実技	染・織分野 6単位必修	
	25232	織 維 科 学	2	2-0	2	後	講義		
	25222	染 色 化 学	2	2-0	2	後	講義		
	25322	染 織 特 別 演 習	2	1-1	3	前	演習	漆芸分野 38単位必修	
	25241	漆 芸 I	7	0-21	2	後	実技		
	25343	漆 芸 II	13	0-20	3	通年	実技		
	25442	漆 芸 III	14	0-21	4	通年	実技		
	25242	漆 芸 科 学	2	2-0	2	後	講義		
	25342	漆 芸 特 別 演 習	2	1-1	3	前	演習	6単位必修	
	25102	絵 画 ( 工 )	2	1-3	1	前	演習		
	25103	彫 刻 ( 工 )	2	1-3	1	前	演習		
	25104	デ ザ イン ( 工 )	2	1-3	1	前	演習	専攻専門関連科目	
	25131	陶 磁 史	2	2-0	1~4	前	講義		
25132	染 織 工 芸 史	2	2-0	1~4	前	講義			
25151	生 活 造 形 論	2	2-0	1~4	後	講義			
25152	装 飾 論	2	2-0	1~4	後	講義			
25171	漆 芸 論	2	2-0	1~4	後	講義			
25177	色 彩 論	2	2-0	1~4	前	講義			

選択科目	共通専門関連科目	22132	美術解剖学Ⅰ(骨)	2	2-0	1~4	前	講義	〈陶芸・漆芸分野〉 10単位以上 選択必修
		22133	美術解剖学Ⅱ(筋)	2	2-0	1~4	前	講義	
		22202	金属演習	2	1-3	2~4	後	演習	
		23125	芸術心理学	2	2-0	1~4	後	講義	
		23126	芸術学	2	2-0	1~4	前	講義	
		23138	絵画史	2	2-0	1~4	後	講義	
		23135	彫刻史	2	2-0	1~4	前	講義	
		23136	デザイン史	2	2-0	1~4	前	講義	
		23137	工芸史	2	2-0	1~4	前	講義	
		23141	書道史	2	2-0	1~4	前	講義	
		23142	現代芸術論A	2	2-0	1~4	後	講義	〈染・織分野〉 8単位以上 選択必修
		23143	現代芸術論B	2	2-0	1~4	前	講義	
		23145	一般芸術学	2	2-0	1~4	後	講義	
		23146	日本美術史	2	2-0	1~4	前	講義	
		23147	東洋美術史	2	2-0	1~4	前	講義	
		23148	西洋美術史A	2	2-0	1~4	前	講義	
		23149	西洋美術史B	2	2-0	1~4	後	講義	
		24132	西洋建築史	2	2-0	1~4	前	講義	
		24133	日本建築史	2	2-0	1~4	後	講義	
		24153	クラフトデザイン計画	2	2-0	1~4	後	講義	
		24161	プロダクトデザイン論	2	2-0	1~4	後	講義	
		24162	ビジュアルデザイン論	2	2-0	1~4	前	講義	
		24171	視覚伝達論A(印刷)	2	1-1	1~4	前	演習	
		24172	視覚伝達論B(映像)	2	1-1	1~4	後	演習	
		24181	環境造形論	2	2-0	1~4	前	講義	
		24184	人間工学	2	2-0	1~4	後	講義	
		24251	図学	2	1-1	1~4	前	演習	
		24252	C G 基礎	2	1-1	2~4	後	演習	
24163	図法及び製図A	2	1-1	1~4	前	演習			
24164	図法及び製図B	2	1-1	1~4	後	演習			

### 自由科目

区分	専攻	科目番号	授業科目名	単位数	週時間	受講年次	学期	授業区分	備考
自由科目	全専攻 共通	21202	写真演習	2	1-3	2~4	後	演習	提供専攻を除く
		24202	スクリーン印刷演習	2	1-3	2~4	後	演習	

## 5. 教職課程の履修要領

美術工芸学部における教育職員免許状取得希望者は、本学を卒業するために必要な単位を修得し、かつ、取得できる免許状と免許教科の種類に応じ、以下に示す全学教育科目、教科及び教科の指導法に関する科目（「教科に関する専門的事項」及び「各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）」）及び教育の基礎的理解に関する科目等（「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」及び「教育実践に関する科目」）について、それぞれ所定の単位を修得しなければならない。

免許状の種類	免許教科	基礎資格	最低修得単位数		
			教科及び教科の指導法に関する科目	教育の基礎的理解に関する科目等	※ 大学が独自に設定する科目
中学校教諭一種免許状	美術	学士の学位を有する者	28	27	4
高等学校教諭一種免許状	美術	学士の学位を有する者	24	23	12
	工芸		24	23	12

※ 本学における「大学が独自に設定する科目」の所要単位は、上記の最低修得単位数を超えて修得した「教科及び教科の指導法に関する科目」及び「教育の基礎的理解に関する科目等」の余剰単位をもって充てる。

### 1 全学教育科目

- 「日本国憲法」2単位必修
- 「コンピュータ情報論」2単位必修
- 下記の外国語科目10科目の中から1科目（2単位）選択必修
  - 「英語Ⅰ」「英語Ⅱ」
  - 「独語Ⅰ」「独語Ⅱ」
  - 「仏語Ⅰ」「仏語Ⅱ」
  - 「伊語Ⅰ」「伊語Ⅱ」
  - 「中国語Ⅰ」「中国語Ⅱ」
- 「健康・運動科目」2単位必修（実技科目を含むこと。）

### 2 教科及び教科の指導法に関する科目

#### (1) 教科に関する専門的事項

免許状の種類		中学校教諭一種免許状・高等学校教諭一種免許状					
免許教科		美術					
専攻等		絵画		彫刻	芸術学	デザイン	工芸
		日本画	油画				
教科に関する専門的事項	絵画	11～	12～	3	7	5	5
	彫刻	2	2	12～	4～	4	3
	デザイン	4	4	3	4～	12～	4
	※ 工芸	6	6	4	4～	4	12～
	美術理論及び美術史	8～	8～	10～	14～	8～	8～

※ 教科に関する専門的事項の「工芸」は、中学校教諭一種免許状のみ。

※ 各専攻等の指定科目を履修すること。

免許状の種類		高等学校教諭一種免許状
免許教科		工芸
専攻等		工芸
教科に関する専門的事項	図法及び製図	4
	デザイン	4
	工芸制作	12～
	工芸理論 デザイン理論 及び美術史	20～

- 美術理論（一般芸術学、美学、芸術学、芸術心理学のうち1科目必修）
- 美術史（日本美術史、東洋美術史の2科目と、西洋美術史A、西洋美術史Bのうち1科目の合計3科目必修）
- 図法及び製図（図法及び製図A及びBの2科目4単位必修）
- 工芸理論（工芸史必修）
- デザイン理論（デザイン史必修）

(2) 各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）

授業科目		美術科教育法Ⅰ	美術科教育法Ⅱ	美術科教育法Ⅲ	工芸科教育法
免許状の種類と免許教科					
中学校教諭一種免許状	美術	2	4	2	—
高等学校教諭一種免許状	美術	2	4	(2)	—
	工芸	—	—	—	4

- ※ 中学校教諭一種免許状における「美術科教育法Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ」は必修科目
- ※ 高等学校教諭一種免許状における「美術科教育法Ⅲ」は選択科目

### 3 教育の基礎的理解に関する科目

授業科目		教育原理	教職論	教育行政	教育心理学	特別支援教育	教育課程
中学校教諭一種免許状	美術	2	2	2	2	2	2
高等学校教諭一種免許状	美術	2	2	2	2	2	2
	工芸	2	2	2	2	2	2

### 4 道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目

授業科目		道徳の理論及び指導法	指 導 指 導 指 導 法 法 法 の の の	特 別 活 動	教 育 方 法	生 徒・ 進 路 指 導 論	学 校 カ ウ ン セ リ ン グ
中学校教諭一種免許状	美術	2	2	2	2	2	2
高等学校教諭一種免許状	美術	—	2	2	2	2	2
	工芸	—	2	2	2	2	2

### 5 教育実践に関する科目

授業科目		教育実習(長期)	教育実習(短期)	(中・高) 教職実践演習
中学校教諭一種免許状	美術	5	—	2
高等学校教諭一種免許状	美術	—	3	2
	工芸	—	3	2

#### ※ 教育実習の履修要件

「教育実習」を履修するまでに、「教科及び教科の指導法に関する科目」「教育の基礎的理解に関する科目」及び「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」の所要単位を修得していなければならない。



## 履修方法

科目コード	履修年次 授業科目	1	2	3	4	備 考
		年次	年次	年次	年次	
61021	教 育 原 理	○				
61057	教 職 論	○				
61060	特 別 支 援 教 育	○				
61022	教 育 心 理 学		○			
61023	教 育 方 法		○			
61025	教 育 行 政		○			
61026	学 校 カ ウ ン セ リ ン グ			○		
61027	教 育 課 程		○			
61062	生 徒 ・ 進 路 指 導 論		○			
61051	美 術 科 教 育 法 I		○			
61052	美 術 科 教 育 法 II			○		
61053	美 術 科 教 育 法 III				○	
61032	工 芸 科 教 育 法			○		美術科教育法 I、II を履修済みか履修中であること。
61061	総合的な学習の時間の指導法			○		
61059	道徳の理論及び指導法			○		
61035	特 別 活 動			○		
61045	教 育 実 習 ( 長 期 )				○	教育実習の履修条件をみたしていること。
61046	教 育 実 習 ( 短 期 )				○	教育実習の履修条件をみたしていること。
61044	教職実践演習 (中・高)				○	教育実習を終えていること。

## 履修上の注意

### 1. 履修要件

- (1) 「教育方法」「教育行政」「教育課程」「美術科教育法」「総合的な学習の時間の指導法」「道徳の理論及び指導法」「特別活動」を受講するには「教育原理」「教職論」を履修済みでなければならない。ただし、下記の事由に該当せず不可の場合は受講することができる。
- (2) 「学校カウンセリング」「生徒・進路指導論」を受講するには「教育心理学」を履修済みでなければならない。ただし、下記の事由に該当せず不可の場合は受講することができる。

#### 記

- ① 出席日数の不足
- ② レポート等の課題の未提出
- ③ 試験の放棄

### 2. 介護等体験実習

中学校教諭一種免許状取得希望者は、「介護等体験実習」を7日間（特別支援学校2日間、社会福祉施設等5日間）行わなければならない。

## 6. 博物館学課程履修要領

### 1 博物館学課程について

「博物館」とは、歴史、芸術、民俗、産業、自然科学等に関する資料を収集し、保管し、展示して教育的配慮の下に一般公衆の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資するために必要な事業を行い、あわせてこれらの資料に関する調査研究をすることを目的とする機関である（博物館法第2条）。そこに勤務する専門職員を「学芸員」といい、博物館法（第4条第3項）は「博物館」に「学芸員」を置くことを義務づけている。本学の博物館学課程は、この「学芸員」となる資格を取得するための課程である。

学芸員は博物館資料の収集、保管、展示及び調査研究、その他のこれと関連する事業についての専門的事項をつかさどる（博物館法第4条第4項）が、本学では特に美術または音楽を専門とする学芸員を養成するカリキュラムを用意している。

### 2 博物館学課程の科目

学芸員となる資格の取得を希望する者は、本学を卒業するために必要な単位を修得し、かつ下記の表に示す授業科目について本学が定めた単位を履修しなければならない。資格取得には学士の称号を有することが必要である。

### 3 受講対象者

ア. 本学の学生

イ. 本学を卒業、または修了した科目等履修生

ウ. 学長が特に認めた科目等履修生等

ただし、「博物館実習」を受講できるのは、原則としてア・イの者に限る。

### 4 履修上の注意

ア. 「博物館実習」について

(a) 博物館実習は登録を受けた博物館（博物館法第2条第1項）及び博物館相当施設（同法第29条）、または本学がこれらに準ずると認めた施設で行う。

(b) 指定教育科目（博物館実習を除く）をすでに履修した者、あるいは博物館実習を履修する年度中にすべてを履修する見込みのある者について受講を認める。

ただし、博物館概論は履修済みでなければならない。

(c) 博物館実習を履修する前年度の10月に行われる博物館実習ガイダンスに出席し、「博物館実習申込書」を提出していない者の履修は認めない。

(d) 実習館によっては、実習費が必要になる場合があります。

イ. 選択科目のうち芸術学専攻の必修科目の履修を希望する他専攻の学生は、担当教員から登録の指導を受けること。

### 5 証明書

ア. 本課程の科目すべてを履修して所定の単位を修得した者には、「学芸員資格取得証明書」を発行する。

「学芸員資格取得証明書」は、学部学生には卒業時に発行する。大学院生及び学部を卒業した者には、所定の単位をすべて修得した時点で発行する。

イ. 他大学において何らかの博物館に関する科目の単位を修得済みの者には、本学で修得した博物館学課程の単位について「博物館に関する科目の単位修得証明書」を発行する。博物館等へ就職するために資格取得証明書が必要な場合は、他大学の「博物館に関する科目の単位修得証明書」と本学の「博物館に関する科目の単位修得証明書」を合わせて提出すること。

ウ. 本課程の科目を履修して所定の単位を年度内にすべて修得する予定の者には、請求があれば「学芸員資格取得見込証明書」を発行する。

### 指定教育科目

区分	授業科目と単位	履修年次	履修単位	合計単位	備考
必修科目	生涯学習概論	1～3	2	19	
	博物館概論	1～3	2		
	博物館経営論	2～3	2		
	博物館資料論	2～3	2		
	博物館資料保存論	2～3	2		
	博物館展示論	2～3	2		
	博物館情報・メディア論	2～3	2		
	博物館教育論	2～3	2		
	博物館実習	3～4	3		

### 関連教育科目

#### [美術工芸学部]

区分	授業科目	履修年次	単位	履修単位	合計単位
必修科目	日本美術史	1～4	2	8	16
	東洋美術史	1～4	2		
	西洋美術史A	1～4	2		
	西洋美術史B	1～4	2		
選択科目	美学	1～2	2	8 単位を 選択	
	現代芸術概論	1～2	2		
	沖縄美術工芸史	1～2	2		
	一般芸術学	1～4	2		
	絵画史	1～4	2		
	彫刻史	1～4	2		
	デザイン史	1～4	2		
	工芸史	1～4	2		
	現代芸術論A	1～4	2		
	現代芸術論B	1～4	2		
	西洋建築史	1～4	2		
	日本建築史	1～4	2		
陶磁史	1～4	2			
染織工芸史	1～4	2			
漆芸論	1～4	2			